

西光寺だより

第三十八号 平成二五年 十月一日発行

空は高く澄み渡り、さわやかな季節となりました。秋は人間が過ぐすにはとても心地よい気候ですね。澄んだ空を眺めると、身も心も清々しい心持ちになります。

十月に入り大気も落ち着きを取り戻したように感じますが、しかし、ここ数年は今まで当たり前のように訪れていた気候が少し変わってきているように感じます。

夏の異常な猛暑やゲリラ豪雨、一方で干ばつや水不足もあり、強い突風や竜巻なども報告されるようになりました。予測や予報が発達してきた現代でも、突然の災害を防ぐことは難しく、予想もしていなかったような被害が出ることも少なくありません。テレビなどで被害状況が流される度に、自然の猛威を感じます。そして、大きな自然の力にあつては人間の力は小さなものだと思付かされます。

被害は出来るだけないほうが良いのは当然のことですが、どのような天変地異がおきてもおかしくない世界の中に私たちはいる、ということも知っておくべきことではないかと思ひます。少し考えれば、自然がいつも人間に都合よくあるわけではないことが分かります。もしかしらば、近年の私たちはあまりにも人間本位に物事を見てきたのではないのでしょうか。大気汚染や地球温暖化は人間が作り出したものです。自然まで操作出来るような傲慢さがあはしなかつたのでしょうか。

日本には「おてんとさま」という言葉がありますが、そこには太陽は人間のためにあるのではなく、太陽のおかげで生きさせてもらっているという感謝の気持ち表れています。

いつ起こるかもしれない災害に備えること、これも大切なことです。同時に、美しい秋空を眺めることが出来る今日に感謝すること、このこともまた忘れてはならないことではないでしょうか。

◆十一月の行事◆

十一月二十三日（土・祝）西光寺報恩講法要

午後二時・七時

西光寺本堂

◎御法話 本願寺派布教使 藤本 文隆 師

（奈良県 西教寺）

●今月のことば●

『本願寺念仏奉仕団』

今年も茨木東組念仏奉仕団受付の時期になりました。この念仏奉仕団、今年で二十五回目を迎えます。浄土真宗本願寺派本山である京都の西本願寺にて清掃奉仕を通して愛山護法の念を深め、宗祖親鸞聖人のみ教えを肌で感じ、学びながら仏恩報謝の生活に生かされる浄土真宗の門徒としての生き方を改めて振りかえる場として実施されています。

今年は十二月五日（木）～六日（金）の一泊二日で行われます。宿泊先は西本願寺隣にある京都東急ホテルでございます。この西光寺だよりを通して知っていただき、共に参加させていただきたいと思ひ、掲載いたしました。

この茨木東組念仏奉仕団とは、茨木東にある十八カ寺のお寺さんの

団体であり、その各お寺さんのご門徒の皆様で京都西本願寺の清掃奉仕・参拝を行う茨木東組十八カ寺全員の団体行事でございます。だいたい毎年七十名のご門徒の方と、十名程のお寺さんで行います。

くわしい日程などは申込用紙に記載されていますが、西本願寺内の清掃をしていただき、ご門主様（本願寺住職）との記念撮影、そして今年から龍谷ミュージアム観覧、東急ホテルでの懇親会、朝早くなかなか行く事が出来ない朝六時からの本願寺でのお勤め、国宝の書院・飛雲閣拝観など、さまざまな西本願寺でしか味わえない時間を皆様と一緒に過ごすことが出来ます。

費用はお一人様一五〇〇円、締切は**十月三十一日（木）**でございます。また申込み・詳細は西光寺までご連絡ください。

一年の一度の清掃や参拝を通して、世界遺産や国宝に指定されている西本願寺や宗祖親鸞聖人を身近に感じて頂けたらと思っております。たくさんのご参加、お待ちしております。



◆先月の報告◆

① 大谷本願墓参

九月十二日（木）にみのり講・穂積講、約三十五名の方々と大谷本願墓参を行いました。毎年の行事ですが、家族でいくお墓参りよりも、いつそう今ここにおられる方々が、今を生きてる証である命のつながりを改めて感じさせて頂いた墓参でありました。そして私たちとこうして一緒に同じ場所にいるご縁を思う日でございます。九月とはいえ暑い日でしたが、お集まり頂きようこそのお参りでございました。

② 仏教婦人会報恩講

九月二十一日（土）に西光寺本堂にて厳修致しました。皆様と正信偈のお勤めをし、正信偈の行譜の唱え方・浄土真宗の葬儀の在り方などを味わわせていただきました。非常に解りやすかったという声があり婦人会の報恩講ならではの雰囲気を感じるひとときでありました。ご参加ありがとうございました。

③ 秋季永代経法要

九月二十八日（土）午後二時・七時に西光寺本堂にて厳修致しました。およそ五十名の方々が参詣され、故人を偲ぶとともに、お念仏のみ教えが永代に受け継がれていくための尊いご縁を結ぶ法要をさせていただきました。お昼のお座・夜のお座も多くの方が参詣され、浄土真宗のみ教えを聴かせていただきました。急遽御講師が変更ということもありましたが、無常のお話・お釈迦様のお話・先生の体験を交えたお話と分かりやすく楽しいお話しをしていただき、本当に良いご縁でございました。ありがとうございました。

合掌

浄土真宗 本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>